



写真週報



主婦の友



国防婦人会ぎづのう

※(一)内は20名以上の団体料金
 ※都城島津邸・高城郷土資料館・都城歴史資料館の観覧券半券押印されたスタンデラリ台紙提示の人は団体料金適用
 ※夏休み期間(7月19日～8月31日)は小・中・高校生無料
 ※詳細はホームページで確認ください。



「平和について考える」

戦後80年 5館合同連携イベント

戦中・戦後の 都城のまち・ 人々のくらし

入館料

一般220円(160円)
 高校生160円(110円)
 小・中学生110円(50円)



標札

大日本国防婦人会

大日本国防婦人会たすき



第七十二回 帝国議会開院式勅語

令和7年度都城歴史資料館特別展

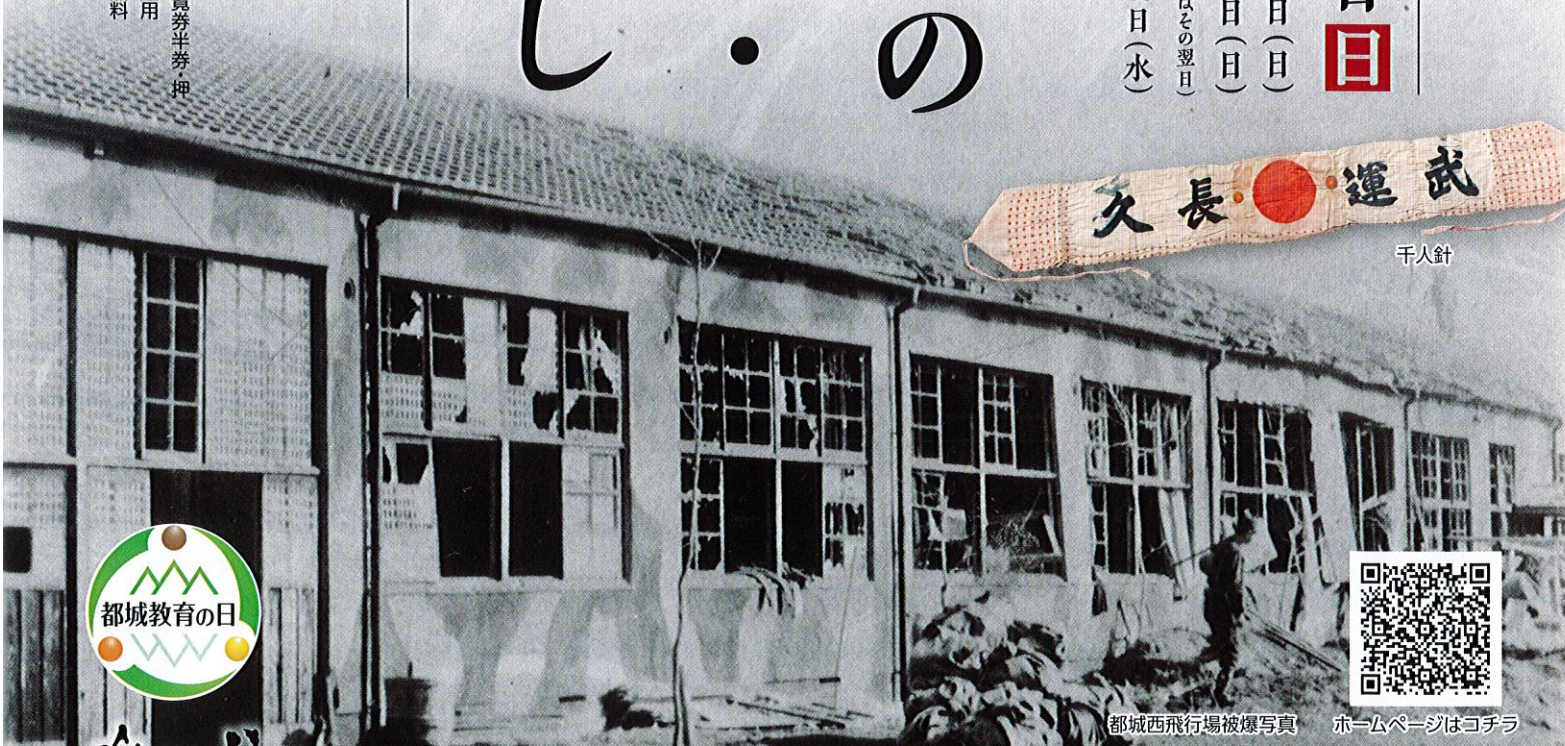
期間／令和7年

7月19日(土)～11月9日(日)

前期 7月19日(土)～9月7日(日)
 後期 9月11日(木)～11月9日(日)
 休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)
 展示替休館 9月9日(火)～9月10日(水)



千人針



都城西飛行場被爆写真

ホームページはコチラ

会場

都城歴史資料館

階

〒885-0083 宮崎県都城市都島町803 電話(0986)25-8011

問合せ先

都城市教育委員会 文化財課

電話(0986)23-9547



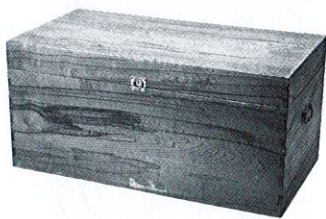
主婦の友

女性用の雑誌で、裏表紙には、夜間の防空についてイラストとともに解説されています。



都城空襲スケッチ

都城大空襲直後に大野重幸が描いた明道小学校周辺の様子のスケッチです。



長持

都城での空襲被害に備えて、衣服等を疎開させるために使用した長持ちです。

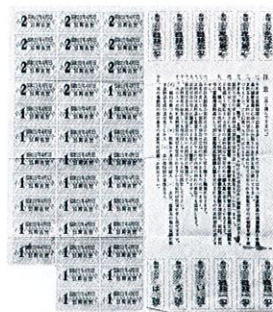


「平和について考える」

戦後80年 5館合同連携イベント

戦中・戦後の 都城のまち・ 人々のくらし

令和7年度都城歴史資料館特別展



衣料切符

戦時中に品物と交換するために使われていた配給券で、衣料品と交換できる切符です。



引揚者リュックサック

終戦後、中国から日本へ引き揚げる際に使うために自作されたリュックサックです。



行李

箱型の物入れで、都城東飛行場から出撃した陸軍中尉児玉正美氏の遺品です。

令和7年(2025年)は、太平洋戦争が終結してから80年という大切な節目の年となります。

現在、市民の多くが戦争を直接体験していない世代となり、戦中・戦後の都城の「まち」や人々の「くらし」がどのようなものであったかを知る機会が次第に減少しています。

本展示会では、都城に今なお大切に保存されている戦争関連史料と、実際に戦争を体験された方々の貴重な体験談を通して、都城における戦中・戦後の歴史を紹介します。当時の人々が厳しい状況下で懸命に生きた姿や、空襲で失われた尊い命の記録を次世代に伝える展示会です。

この機会に、ともに平和について考えてみませんか。

Event
①

戦争体験お話し会

各回で、お話をさせていただく話者は変わります。

日程 7月20日㊥・8月15日㊥
8月17日㊥・9月21日㊥
10月19日㊥

※各回:14時~15時

※詳しくはホームページをご確認ください

周辺地図



開館時間の延長について

日程 7月20日㊥
8月17日㊥
9月21日㊥
10月19日㊥

上記の日程は、開館時間を19時まで延長します。
(最終入館は18時30分)

Event
②

戦後80年関連史跡めぐり

市内にあるトーチカなどの戦争関連史跡を巡ります。

日時 8月9日㊥・21日㊥ ※各回:10時~15時

※いずれか1日のみ参加可能 ※飲み物・昼食持参

集合場所 都城市コミュニティセンター

人数 25名 ※申込順

締切 7月31日(木)までに申込

フォームまたは電話で文化財課まで

申込フォーム



会場

都城歴史資料館

〒885-0083 宮崎県都城市都島町803 電話(0986)25-8011

問合せ先

都城市教育委員会 文化財課

電話(0986)23-9547



ホームページはコチラ